

職場巡視と討論

－小規模事業場の職場巡視と事後措置－

＜職場巡視に出かける前に＞

- ・ 巡視計画をたてる。(年間計画)：頻度／いつ／どの部署を／誰と
- ・ 服装を準備：作業服／ヘルメット／防災メガネ／安全靴
- ・ 携帯品：メモ／騒音計／照度計／他測定器

I. 「職場を理解しよう」の巡視

- ・ 組織・場所・設備・工程・人の配置
- ・ 作業環境・作業内容
- ・ 有害業務・特定業務の有無
- ・ 付帯設備（トイレ・休憩室・浴室等）
- ・ 作業者が立ち入るところを全力所

II. 「健康障害を防ごう」の巡視

- ・ 現場の責任者に随行してもらう。
- ・ 整理・整頓・通路の確保・脱出口の確保 ・棚の積荷
- ・ 冷暖房の排出口・保護具の管理・局排の位置
- ・ 作業内容を詳細に理解する。
- ・ 非定常作業の有無と作業条件を聞く。
- ・ 機器導入された変更工程等をみる。

III. 「快適職場を推進」の巡視

- ・ 空気・温熱・視環境・音・作業空間
- ・ 作業姿勢・重筋労働・操作のしやすさ
- ・ 休憩所・喫煙所の工夫
- ・ 職場の安全衛生デモンストラ
- ・ 職場単位の活動参加率

IV. 巡視を終えて

- ・ まずは全体的な感想を（良好と思われたポイントの感想）
- ・ 緊急性の高い問題ポイントの指摘
 - － 環境測定はしているか / 必要があればB測定等を指示
- ・ 解決に向けての優先順位を検討する
 - － すぐできる問題と時間のかかる問題
- ・ 監督者からみた作業者の健康問題
 - － 監督者との信頼関係をつくる機会とする